

# ひなたぼっこ通信

2014年  
4月号

## ケアハウス竣工式・内覧会に

### 470人が来訪

3月29日(土)は暖かい春の日差しを受けた竣工式には170名の出席者があり、富士見太鼓の皆さん、古林さんの木遣りの鳴き声と共にテープカットされました。

竣工祝賀会では森理事長が「入居者や家族、地域や関係者の皆さんの思いが込められているこの施設に、しっかり福祉や介護の魂を入れて皆さんの期待に応えていきたい」と挨拶し、来賓の原村 伊藤副村長様、小平議長様、地元の秋山区長様、入居者家族代表の佐久様から御挨拶を受けました。また、エム建設設計事務所様、株式会社ヤマウラ様への感謝状贈呈のあと、エム建設設計事務所 植松社長様から施設の特徴について説明も受けました。協力医療機関のやまびこクリニック 富土見

富土見



高原病院中新田 丸山診療所長様から御挨拶を受けました。

参加者からは、「こんなに入居者に配慮してもらった施設はあまりみたくはない」「余生をしっかりと楽しんで長生きできそうだ」と喜びの声があちこちから聞こえました。催しでは桜まゆみ様の歌謡ショー、吞茶家バンドの皆様によるジャズ演奏に楽しい時間を過ごすことができました。

また、翌日の内覧会は終始土砂降りの雨の中でしたが、300人の方が見学に訪れ、会場では仮予約受付、相談などの順番を待っている方で混み合いました。

## ひな祭りにちなんで

3月3日、宅幼老所ではひな祭りにちなんだデザートを利用者さんと作り、昼食とおやつでお祝いしました。まずは、昼食の菱餅風ゼリー。桃、緑、白のゼリー液を型に入れれば、かわいらしいゼリーのできあがりです。そして、おすすめはおやつ用のホットプレートで簡単にできるさくら餅です。作り方は①ボウルに白玉粉50g、薄力粉50g、さとう小さじ2を入れて水100ccをダマのないようによく混ぜ少量の食紅で色づけします。あんこ200gは20等分に丸めておきます。②ホットプレートを



ホットプレート

160℃に熱し、生地を楕円形に流して火が通つたら取り出して冷まし、焼き色がついた面を内側にして、あんこを包んで出来上がり。桜の花葉の塩漬けがあると本格的です。作る様子を見ていた利用者さんは「まだ、おやつじやないかい?」と、ちょっとお味見:「うん、うまい。早くおやつにしておくれ」と太鼓判をいただきました。外は真白な雪景色のひな祭りでしたが、桃色さくらもちで春を実感できました。みなさんも、簡単ですのでぜひお試しください。

## 南天⇕難転

宅幼老所の今年のお正月飾りの花には、Mさん宅からいただいた南天が色よく添えられていました。南天は『難を転ずる』とされ、家の庭先に植えられるようになったようです。南天の実は、紅色と白色がありこれまた縁起がいいようです。その南天の実を利用して壁飾りの製作をしました。ココロと転がっては、あれあれあれ:ひと粒ひと粒を丁寧に貼って出来上がりました。



## いい湯だな

何と言っても入浴は楽しみのひとつです。宅幼老所には、一般的な家庭風呂タイプと寝湯式タイプの二つの浴槽があり、利用者さんのお好みで好きな方に入っていたいただいています。温まっていたかくこと、癒し効果の入

浴剤は『ゆずの香り湯、ラベンダー湯、森林温浴気分』等々で満喫していただいています。「やっぱお風呂はいいな」とHさん、「気持ちよかったよ」と言っていたいただいた時が本当にうれしいです。

### ひなたぼっこランチ（宅幼老所）

毎月第4日曜日は『ランチ』の日です

どうぞお気軽にお申込みください

4月27日（日）10時～13時

申込み…0266-61-2335 山下まで

### 『介護教室』参加しませんか

☆第30回 5月8日（木）14:00～

『BPSDの理解と対応について』

講師…介護支援専門員 佐久間 妙子

☆みなさんの参加お待ちしております

3月に実施した介護教室、『ノロウイルス、インフルエンザ等の感染対策について』に参加された方からは、「結局、自分の身は自分で守らなくちゃつうことだなえ」との声が聞かれました。

### 安全第一です

今回は、宅幼老所でご活躍いただいている送迎担当の方々をご紹介します。現在は男性3名で、日曜から金曜まで日替わりで行っておられます。なかでも、開所時からずっと続けていらっしやるKさんは、『ひなたぼっこ』の立ち上げから関わっていたので、ごく自然に参加されたそうです。他の2名の方々はK

さんからのお誘いで始められたようです。『朝、利用者さんのお宅にお迎えに行き、夕方再びお宅までお送りする。』文章にすると何でもなごいことのようにですが、利用者さんの命をお預かりする仕事であり、皆さん口を揃えて「安全運転、安全走行を心がけています」と話してくださいます。

### 三月の俳句

少しづつ暖かくなり、富士見町にも春の便りが聞こえてきて、今月は春の訪れを詠んだ句が多くなりました。それでは、グループホーム入居者様の俳句をご紹介します。

桃の花よかつたうれし今日ひと日

ひな祭り手をつなぎたる子の笑顔

白酒を姉と二人で酌み交す

桜咲く心やさしき人は友

若き日は旋盤工や春の夢

学校に近き我が家よ桃の花

春の歌旅する人に送りけり

春の野に行けば出会いの今日楽し

雪解水（ゆきげみず）激し音立つ白（しら）い沢

### みんなでおひな様

3月3日、桃の節句ひな祭り。グループホーム職員が持ってきた立派なお雛様を飾って、一段と実感がわきました。一年に一度のメイクアップを、訪問理美容専門の「ビューティーマバイルさくら」さんに施していただき、

みなさんとても美しくなり、少し照れた様子で写真をパチリ。おやつは手作りの紅白の蒸しケーキ、ゼリーにひなあられで、ささやかなお祝いではありましたが、みなさんに「おいしい、おいしい」と喜んでいただきました。外はまだまだ寒いですが、華やいだホールでは一足早い春を感じられました。

### ショートステイ

グループホームでは、初めてのショートステイの利用者さんを受け入れました。「ここは景色がいいなあ」と言われ、入居者のみなさんともすぐのうちとけ、畑仕事の話して盛り上がり、ひな祭りの行事にも参加されて楽しい時間を一緒に過ごすことができました。

### 職員からひとこと

グループホームが開所して早いもので4年が過ぎます。グループホーム入居者の皆様の日々楽しく、気持ちよく過ごして頂くために与えられた仕事に笑顔で頑張っていきたいと思えます。（グループホーム 荒木かずこ）



発行…社会福祉法人ひなたぼっこ

T399-0211

富士見町富士見11650-1

☎0266-61-2335

FAX0266-61-2336